

1 指定管理者

指定管理施設名	吉野川市美郷ほたる館
指定管理者名	特定非営利活動法人 美郷宝さがし探検隊
指定期間	平成29年4月1日から令和2年3月31日まで
業務の範囲	①ほたるの保護及び調査・研究②ほたる館の公開及び維持管理③ほたる等に関する体験学習、講演会又は研究会等の開催④他の博物館公民館との協力、連絡、情報の交換及び資料等の相互貸借⑤その他ほたる館の設置の目的を達成するために必要な事業

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数等、苦情件数等)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数	有料5,508人 無料8,810人	有料 5,444人 無料10,539人	有料4,664人 無料9,984人	有料 5,264人 無料14,661人
苦情・要望等件数	0件	0件	0件	0件

3 施設の利用状況・サービスの提供

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	美郷ほたる館の広報活動及びHP等による広報で、日本郵便・こども園・徳島大学・徳島文理大学等、多くの団体が会合等に利用、又美郷地区の各種会合などに施設を利用いただいた。今後も広報活動やHP等で美郷の活動や館の利用を促し、館の発展に努めたい。
サービスの提供に関する業務	条例で示す閉館時間や休館日も要望により解放する場合もあり、施設利用団体の要望に応じた利便的対応を実施している。
担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	ホテルに関する会合はもとより、地域の観光発信拠点として活発な活動を行っている。市内外を問わず自然学習の場を提供しており、施設を有効活用できている。SNSを利用した情報発信も積極的に行っており、市内外へのアピールができています。
指示事項	特になし。

4 管理に係る実施状況(施設管理、事業運営、指定管理者の継続性・安定性)

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)
施設等の維持・管理に関する業務	指定管理者として定期的に施設及び周辺駐車場など維持管理点検を行っている。国の天然記念物のホテルを守るとともに、美郷の自然や伝統・人を紹介できる施設として作られた「美郷ほたる館」。美郷の観光案内の場として、地域のイベントや物事の把握に努めている。館内の展示物の老朽化が進み、色あせ破損が見られる。吉野川市美郷へ来て頂いた観光客の方へ不快な思いをさせないよう修繕を望む。
管理執行体制	職員として館長1名・事務1名体制で運営している。防火訓練や施設点検を定期的に行い施設の維持管理に努めている。また、各講座や学習等では地域のボランティアの方にお手伝いいただき、いろいろな事業を運営できるよう連携をとり行っている。次年度より、地域協力隊の派遣が決まりより充実した運営体制になると思われる。
自主事業に関すること	川を使った自然学習、美郷の伝統や文化を体験できる自主事業を開催。地域の方との交流が生まれ活性化を担っている。(カッパ教室・石積み学校・ホテルガイド・ほたるかご作り・こけ玉作り・盆栽作り・そば打ち体験・農作業体験等)
担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	施設の老朽化は認められるものの、現況の施設を最大限に有効利用しようとする姿勢が認められる。また、地域住民の協力もあり、安定した施設管理ができています。
指示事項	特になし。

5 収支状況(費用効果)

(単位:円)

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実績	計画
経費等の収支の状況	【収入の部】	【収入の部】
	指定管理料 8,882,000	指定管理料 8,800,000
	入館料 915,650	入館料 1,000,000
	自主事業 6,750	自主事業 50,000
	雑収入 128,939	雑収入 150,000
	自主財源 4,229	
	計 9,937,568	計 10,000,000
	【支出の部】	【支出の部】
	講座開催費 40,000	講座開催費 50,000
	人件費 5,089,775	人件費 5,200,000
	施設維持費 4,059,442	施設維持費 4,110,000
	事務局費 748,351	事務局費 640,000
	計 9,937,568	計 10,000,000

担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	定められた指定管理料の中で効率的な運営ができています。
指示事項	特になし。

6 その他

評価項目	執行状況及び自己評価(指定管理者記載)
来場者からの意見・要望等の対応	施設の老朽化を指摘されることがある。美郷のホテルや観光案内などを行い、満足して帰られるお客様が多い。近年、外国からの来館者も多く県主催のインバウンド講習にも参加しているが、英語圏以外の観光客も多く身振り手振りで会話するのがやつの状況である。インバウンドに対応した施設にするため、ポケット等配置が必要だと強く感じている。導入の検討をお願いする。
その他特記事項	美郷ほたる館としての本来の業務は「国の天然記念物ホテル」の保護と伝承かと思うが、吉野川市の観光事業のほとんどを美郷は担っていると思い活動している。美郷が地域内外から知られ、過疎地域に人口交流をもたらす吉野川市全体が活性化できるよう今後も活動していきたい。

担当課モニタリング結果	(所管課記載)
評価	「生涯学習や環境教育の場として人々が交流し、地域の活性化を図るため」という設置目的以上に外国人観光者への対応などを通じるにより、当市の活性化を目指した管理運営ができています。
指示事項	特になし。

7 昨年度の改善指示事項の対応

指示事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗・納期等)
特になし。	・市 ・指定管理者	
	・市 ・指定管理者	